

# ICAM MAKE-UP PHOTO COMPETITION 2021 イカム メイクアップフォトコンペティション2021 表彰式

LIVE ▶

参加型ライブ配信スタイルにて実施!

開催日時：2021年 12月 8日(水) 13:00 ライブ配信スタート

zoomを使用したイベントとなりますので、パソコン・スマートフォン・タブレットなどでご視聴いただけます。  
詳しくはICAM JAPANのホームページにて告知いたします。

**ICAMアクティビティ**  
ICAMからのお知らせや活動内容に関するご案内など

**フォトコンペティション表彰式**  
ファイナリスト発表と表彰  
審査員からの総評とアドバイス

**メイクアップセミナー**  
パネルディスカッションやプロの  
アーティストによるトレンド情報など

## 2020年度 受賞者からの声



ビューティメイクアップ部門 ゴールド賞

本田 和香奈 さん  
(姫路理容美容専門学校)

ファイナリストに選ばれたと聞いただけでも嬉しかったのに、ブロンズ賞を頂けて本当にありがとうございます。今回のテーマを聞いて、まずは思い浮かぶアイデアを全てデザイン画にして自分の

顔や友人の顔でメイクを何度もおこない、回数を重ねることにきれいに出来るようになりました。そしてカメラワークやライティングなど様々な細かいところまでこだわったことが今回の賞に繋がりました。この経験を活かし、ビューティアドバイザーとしてメイクに携わっていきたいです。



アーティスティックメイクアップ部門

松本 優実 さん / 大森 菜々 さん  
(フリーランス)

2人でテーマに対するイメージや意見を出し合い、分担して制作準備を進め、ヘアメイクテスト、構図やライティングまで自分たちで行いました。そしてイメージに近い満足いく作品が出来ました。

自分たちの目指すものを2人で確認し見つめ直すいい機会となり、初めて作品応募したコンペティションで賞を頂けてとてもうれしく思います。チャレンジすることは大切だと実感しましたので、どんどんこれからも新しいことに挑戦して私たちが生み出す世界観を発信できるような仕事をしていきたいです。

## 2020年度 エントリー校からの声

ECCアーティスト美容専門学校

2020年のフォトコンペティション、アーティスティックメイクアップ部門で見事グランプリに輝いた山下 志穂さん。山下さんが在籍されていたのが、大阪市内のECCアーティスト美容専門学校です。毎年数多くの力作をご応募いただいております。入賞を目指し、どのようなご指導をされているのかをメイク教務担当の堀 恵先生、授業担当の金山 輝子先生にインタビューいたしました。

ICAMのフォトコンには、当校のヘアメイクコースの2・3年生と美容科の2年生がチャレンジしています。

私たち教師は新しい目標にベストを尽くし、やり遂げることで自信に繋がると伝え、更に生徒たちのモチベーションを向上させるよう【目指すなら頂点を目指せ!】と伝えています。指導では細部まで決して妥協せず、何度もダメ出しをします。基礎を教えた後はオリジナリティの追求、人に感動を与えるデザイン、工夫を惜しまずインパクトのある作品、誰が見ても美しいと感じるライン、グラデーション、カラーコーディネートを目指します。コンテスト参加の意義は大きいと考え、教師は全力でサポートしています。卒業後の生徒たちは、ヘアスタイリストやメイクアップアーティスト、ブライダルヘアメイクの仕事に就きますが、大阪に限らず東京や海外で活躍している卒業生もいます。



金山 輝子 先生



堀 恵 先生

## 審査員からの必勝アドバイス ここだけの話

作品の中でインパクトを出したい部分の「完成度」にはしっかりこだわってみましょう。例えばメイクの場合はフォルムやグラデーションの正確さ、つけまつげなどの装飾使用時や、ヘアの場合はシルエットや後れ毛の処理など…。インパクトのある部分だからこそ目に付きやすいため処理に雑さが見えると一気に質が下がってしまいます。そしてモデルの骨格や肉付きに合わせた「ライティング」や「アングル」によって作品の品格はぐっと上がります。仕上がりをイメージして、より一層ここはこだわった!という作品作りに挑戦してください。楽しみにしています。

メイクアップアーティスト / ICAM JAPAN メイクアップ認定講師  
桑 由香里

*Y. Kume*

撮影におけるビューティメイクアップは、よりリアルな映像を写し出されるようになり、丁寧な肌作りやイメージに沿った質感やフォルムなど、より高度なテクニックが求められるようになります。また使用するメイクアップ商材が表現したい仕上がりかをセレクトしていき、そこに人物を活かしたストーリー性のあるイメージ像のトータルバランスが完成しているかのセンスが重要になります。基本的なメイクアップテクニックはもちろんのこと、モデルの表情や写真構成の最終段階に至るまで配慮していく作品には大変魅力を感じます。次回の作品では一段と輝きを放つ作品を拝見出来る事を期待しています。

メイクアップアーティスト/ICAM JAPAN メイクアップ認定講師  
吉田 伊織

*Iori Yoshida*

事務局からの  
ひとこと

「ビューティ、アーティスティックどちらにもチャレンジしてみたい!」「複数の作品で応募したい!」というご要望を沢山いただきました。それぞれの部門や1つのテーマで複数の作品を仕上げることは大きなスキルアップに繋がると思います!たくさんの自信作をお待ちしています!